

# 早月小屋へ行く・・・早月小屋の晩餐会

2002年 秋山情報 2号 10/12

ようやく、秋山情報2号が完成しました。  
今回は、初めてネット仲間とのグループ登山・・・誰が名づけたか??ナイスイーグル登山隊  
ヨッサンとは、夏に「仙人池」まで一緒に行ったが、他の人達は初めてのネット仲間。  
・・・さらに、ゆうワンさんも馬場島まで見送りにきてくれて、本当に賑やかな出立となった。  
私の場合、ほとんどが単独行、こんな楽しい皆さんと、しかも初めて人ばかりと一緒に登ることになるとは・・・  
想像以上にすばらしい「山行」となった。  
12日から14日までの3日間は、ここ数ヶ月見られないほどのすばらしい天気・・・よほど、メンバーがよいと見える。目指すは  
「早月小屋」・・・今日は管理人の「田制」さんが本当は小屋を閉めるはずなのに、我々のためだけに待っていてくれるはず  
であ。・・・朝電話したら、とても元気の声が聞けてたので、一堂張り切って出発する。

朝6時半集合・・・わたすげさんのモーニングコーヒーをごちそうになって、さあ出発だ。  
ゆうワンさんに見送られて・・・間もなく、松尾平に到着、ようやく朝日がさしてきた。



突然、紅葉が現れた・・・ここから、紅葉が色づいてくると思うと楽しみだ。・・・  
ついに、小窓尾根・・・「マッチ箱のピーク」が見えてきた。・・・1900mの三角点である。



1600m地点・・・ここがちょうど、早月小屋までの半分の目安になるのだ。  
赤谷山も、目の前に見えるようになった。毛勝三山も同じ高さまでになってきた。



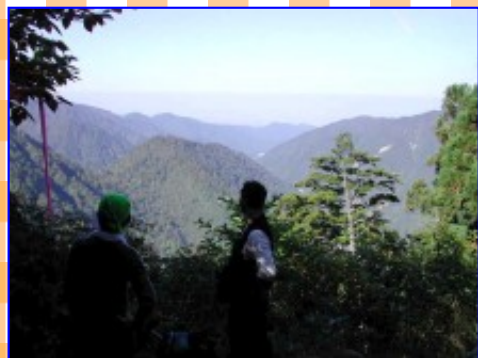
いよいよ、毛勝三山も形なになってきた・・・ついに、大日岳が全容を見せてきた。  
時折、急登が続く・・・一気に上るところだ。



ここのナナカマドの紅葉がきれいなので、撮影してみた。・・・これから、素晴らしい紅葉が・・・と期待していたが、結局ここより上にはこれ以上の紅葉はなかった。・・・残念。



もくもくと登る・・・みんな以外といいペースなので、予想よりも早いペースで1400m地点の展望台に到着。  
ここでは、もう中山も眼下に見下ろす。・・・そろそろ、紅葉がちらほら見えてきた。



さあ、いよいよ、早月小屋への最後の急登・・・ロープがたくさんある場所です。  
ヨッサンは、いつも後ろから、余裕の「ヨッサン」です。



早月小屋手前の展望台・・・この木から望む「毛勝三山」が私は好きだ。  
ガスが少しかかっているが、大日岳連山・・・富山平野が一望できる。



早月小屋は「憩いのテラス」・・・あまりに良い天気なので、次々と登山者が増えてくる???宿泊者70人  
しかし、本当はもう小屋は閉まろう予定で、我々の「晩餐会」のためにのみオープンしていたのだ。  
お陰で、管理人の「田制」さんは大弱り・・・食材がないために食事の用意ができないのだ。・・・



剣岳特有のガスがかかって、午後のひと時をまた、違った雰囲気にしてくれた・・・  
間もなく、夕日にはガスがなくなるだろうと思って、シャッターチャンスを待った。



一緒に登ってきた仲間も、思わず景色に見とれる・・・時間の経つのも忘れてしまう瞬間だ。



ようやく、今日の目標・・・「早月小屋」に着いた。  
手前のある剣岳の展望台・・・三角点では、360度のパノラマ・・・秋の色??に装った剣岳が顔を見せる。  
やはり何度来ても、剣岳はいい・・・



早月小屋周辺の紅葉はもう終わってしまった・・・実は、先日の暴風雨・・・時折吹雪??・・・40mの突風の影響で、ほとんどの葉は吹き飛ばされてしまったようだ。・・・残っているのは「ナナカマドの実」だけ。



展望台からは、雲上の「毛勝三山」「大日岳連山」「赤谷山・白萩山・赤八ゲ山」などが見える。



いよいよ、感動の一瞬・・・剣岳の夕照が迫ってきた。・・・富山湾の地平線の雲がやや邪魔になって今日は日没のもっとも赤く染まるシーンは期待できないと思ったのだが・・・



とても、期待通りと言えないが・・・まずまずの夕焼けが見られた。・・・これで今日は大満足だ。  
後は、早月小屋で管理人さんと「大晩餐会」  
・・・メンバーは我々6人と「魚津岳友会5人」、追加で大阪組二人と常連の女性一人と管理人の「田制」さん

